

## 総務委員会

### 付託議案の審査結果

条例案三件(知事等の給与と特例、職員給与と条例等の一部改正、職員の勤務時間等条例の一部改正)  
原案可決(賛成多数)

補正予算一件  
条例案二件  
その他の議決案件二件  
原案可決(全会一致)

### 主な質疑事項

職員等の給与と抑制措置の緩和について  
これまでの財政健全化への貢献を考慮すればやむを得ない。  
厳しい財政状況を考えれば県民の理解を得られない。  
現行措置を継続すべきであるが、人事委員会勧告に基づく給与引き下げは見送るべきである。

## 生活福祉保健委員会

### 付託議案の審査結果

補正予算一件  
条例案一件  
その他の議決案件一件  
原案可決(全会一致)

### 主な質疑事項

中山間地域等従事医師奨学金事業に係る「ふるさと枠」の増員については、地域医療を担う医師の確保につながることから、志願者数の増加に向けて制度の一層の周知徹底を図る必要がある。  
緊急雇用対策基金事業として実施する介護人材確保・就業促進事業は、介護施設に派遣された求職者が働きながら資格も取得できる仕組みであり、介護人材を育成・確保するため受入施設の範囲を広げる必要がある。

## 農林水産委員会

### 付託議案の審査結果

補正予算一件  
その他の議決案件一件  
原案可決(全会一致)

### 主な質疑事項

東広島市志和町の土砂災害に係る事業については、事業者・市・県の役割と責任を踏まえ、事業に要した経費の負担を適切に行うこと。  
就農促進研修は、長期的な展望を持つて取り組むとともに、県・市町、農業団体等の連携により体系的に進める必要がある。  
地産地消は、食料自給率の向上や食の安全・安心の確保など数多くの効果を生み出す取り組みであることから、県民への周知により理解の促進を図るとともに、実効性のある施策を講じる必要がある。

## 建設委員会

### 付託議案の審査結果

補正予算三件  
条例案一件  
その他の議決案件十七件  
原案可決(全会一致)

### 主な質疑事項

近年の建設産業の厳しい経営環境等を踏まえ、最小限の繰越額となるよう、円滑な事務執行と工事の早期発注に努めること。  
現在計画中のダム事業については、今後国が策定する見直し基準の内容を十分に分析するとともに、地域住民への影響なども含めて県として総合的に判断する必要がある。  
県営住宅への指定管理者制度の適用に当たっては、経費削減効果などを総合的に検討して決定する必要がある。

## 文教委員会

### 付託議案及び請願の審査結果

条例案一件(市町立学校職員の給与・勤務時間等条例の一部改正)  
原案可決(賛成多数)

補正予算一件  
条例案一件  
その他の議決案件一件  
原案可決(全会一致)

### 主な質疑事項

高校卒業予定者の厳しい就職内定状況を踏まえ、新たに配置される就職支援専門員などの取り組みを強化する必要がある。  
職員の給与カットを継続すべきであるが、人事委員会勧告に基づく給料月額引き下げについては、過重な負担となるため今年度に限り実施を見送ることが適当である。

## 警察・商工労働委員会

### 付託議案の審査結果

補正予算一件  
その他の議決案件一件  
原案可決(全会一致)

### 主な質疑事項

一〇番通報について、実戦的な訓練を通じて警察官の事案対応能力の向上を図るとともに、各部門の連携を強化して機動的な初動体制強化に努めること。  
ひったくりが増加傾向にあるため、県民や関係団体等との連携を密にするとともに、発生状況を把握・分析して広報活動や検挙等の先制・予防的な活動に積極的に取り組むこと。  
雇用関連基金について、より弾力的な運用ができるよう国へ事業要件の一層の緩和を求めるとともに、市町等と連携して事業の掘り起こしに努めること。

## 可決された決議・意見書

12月22日議決

### 意見書

### 決議

**核兵器の廃絶と恒久平和を求める決議**  
二〇一〇年に開催される核拡散防止条約(NPT)再検討会議において、実効ある核兵器廃絶が合意されるべく、全世界が核軍縮・不拡散に取り組むことを要請しました。

**地方分権改革の充実強化に関する意見書**  
地方分権改革の推進に関する意見書

**北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書**  
細菌性髄膜炎の予防対策の充実を求める意見書

**農山漁村の多面的機能を維持する施策の推進を求める意見書**  
農業共済事業の健全な発展を求める意見書

## お知らせ

### ●本会議場の団体見学

本会議等の行事のない日は、本会議場の団体見学ができます。  
午前9時～11時半、午後1時～5時  
(土・日、祝日等を除く)

### ●本会議の傍聴

本会議の傍聴ができます。  
本会議の開催日に、議会棟1階の受付までお越しください。  
受付/午前9時～  
先着順に50名まで

### ●委員会のモニター視聴

委員会の審議状況が、議会棟1階のモニターテレビでご覧いただけます。  
受付/委員会開催の1時間前～  
定員36名(希望者多数の場合抽選)

本会議、委員会の開催日時は、決定され次第、ホームページでお知らせします。

## 表彰

全国都道府県議会議長会から次の議員が自治功労者として表彰されました。

### 30年表彰受章者

渡壁 正徳 福山市/民主県政会  
檜山 俊宏 広島市安芸区/自民

### 20年表彰受章者

山崎 正博 広島市安佐北区/自民刷新会議

### 15年表彰受章者

岡崎 哲夫 府中市・神石郡/自民

### 10年表彰受章者

川上 征矢 福山市/自民  
門田 峻徳 福山市/自民党広志会  
下原 康充 東広島市/自民  
松岡 宏道 福山市/自民刷新会議  
宮 政利 呉市/民主県政会  
中原 好治 広島市南区/民主県政会  
児玉 浩 安芸高田市/自民党広志会

## 知事の所信表明

開会日の12月10日、湯崎新知事が初めての本会議に臨み、議案の提案理由説明に先立って、県政運営の基本的な考え方について所信を表明しました。

その中で、知事は、県政を巡る現状を踏まえ、「広島県の力を最大限に引き出し、人づくり、経済、暮らしなど、あらゆる分野で、新たな活力を生むためのさまざまな挑戦を行っていくこと」、「個人・企業・団体を問わず、変化のため一歩前に踏み出そうというすべての方々に応援すること」の二つを政策理念として、県政推進に当たっていくと述べました。

また、県民・県議会・県職員のチームワークで「広島県に生まれ、育ち、住み、働いて良かった」と心から思える広島県をともに実現しようと呼びかけました。



本会議の様子は、広島県議会ホームページの録画中継でもご覧いただけます。

### 行政運営の基本方針

- 県民起点と現場主義
- 市町との密接な協力関係
- 議会との信頼関係と協力

### 県政推進に当たっての基本的な考え方「五つの挑戦」

- 人づくりへの挑戦
- 新たな経済成長への挑戦
- 安心な暮らしづくりへの挑戦
- 豊かな地域づくりと真の地域主権の確立への挑戦
- 行政運営刷新への挑戦

## 新議員紹介 11月8日に実施された広島県議会議員補欠選挙により、3人の議員が当選されました。



窪田 泰久  
〈広島市南区選出〉  
良政未来会  
所属委員会  
総務委員会  
次世代活力強化対策特別委員会



福知 基弘  
〈広島市西区選出〉  
民主県政会  
所属委員会  
警察・商工労働委員会  
拠点機能強化対策特別委員会



平田 修己  
〈三原市・世羅郡選出〉  
自民刷新会議  
所属委員会  
文教委員会  
地方分権改革推進特別委員会

この広報紙についてのご意見・ご要望をお寄せください。  
ひろしま県議会だよりは、6月、9月、12月、2月の各定例会後に発行します。  
あて先 〒730-8509 広島市中区基町10-52 広島県議会事務局 調査課 企画法制室  
TEL 082-513-4743 FAX 082-222-9600



インターネット中継...本会議の審議状況等をインターネット中継(生・録画)しています。  
テレビ広報番組の配信...「ひろしま県議会ダイジェスト」を配信しています。  
会議録の閲覧と検索...本会議と予算特別委員会の会議録が登録されています。  
ホームページ <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/gikai/> 広島県議会 検索